



東京大学生産技術研究所附属 災害対策トレーニングセンター (DMTC)

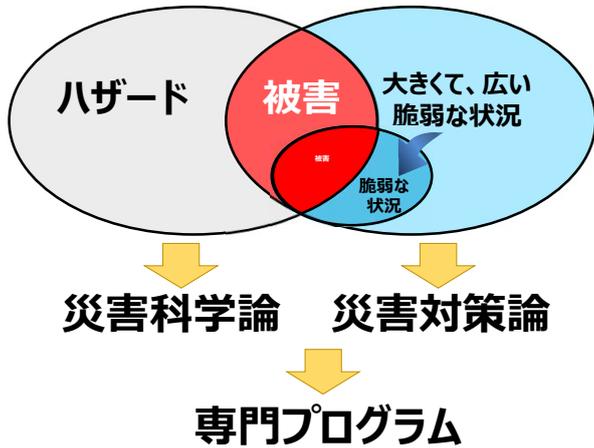
DMTCは、自助・共助・公助の枠組みや組織の枠を超えて相互に補完・連携した防災活動を実現するために、横断的かつ体系的に災害対策を学び、様々なセクターで活躍できる人材を養成します。「研究」と「教育」を両輪として、災害対策に関する知の集積と研究を促進することで、行政、企業・団体、地域住民など、多様なステークホルダーによる災害対策の発展に貢献します。

DMTCがかかわる教育プログラム 受講者募集中



実践研修

災害対策原論に基づき、現場で実践的に活動できる人材を養成。



■基礎プログラム



災害対策論

災害科学論

■専門プログラム

災害対策業務プロセス演習

災害対策本部運営

避難所運営演習

建物調査から生活再建支援

マンションの災害対策

福祉施設の災害対策



※上記は一例、今後段階的に開講予定。

リカレント教育

災害対策に関わる先端研究を学び、教養を高めるとともに、新たな価値を創造する人材を養成。



■教育・研究プログラム

災害対策エグゼクティブ・プログラム
Disaster Solution Executive Program

気候変動も踏まえたVUCA時代におけるRiskやResilience分野の専門講座。今後どのような世界が訪れ、どのように先を見据えた戦略を考えていくのか。利害や損得ではなく、物事の本質を見極める。

※東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター (CIDIR) が主体として運営。



アウトリーチ活動

災害対策の様々な知見を広く普及。



■勉強会や研究会など

- 各種シンポジウム
- 関東大震災の勉強会 + シンポジウム
- 過去の検証報告書の配信
- 効果的な応援・受援に向けた災害対応の標準化研究会 (BOSS研)
- 次世代や一般市民向け研修
- 学校、企業など各種団体向けの団体研修

The Search and Rescue